

## 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催 に向けた区の取組について

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた区の取組について、以下のとおり報告します。

### 1 杉並オリジナル応援曲の創作

- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に「SUGINAMI おもてなしプロジェクト」の一環として予定していた「応援曲プロジェクト」の取組について実施したものである。
- 具体的には、杉並区と友好提携を結ぶ日本フィルハーモニー交響楽団と連携し、杉並区内で東京2020オリンピック競技大会の事前キャンプを行うイタリア、ウズベキスタン、パキスタンの選手に向けた応援曲「Go For It!」を制作した。
- 応援曲は、吹奏楽での演奏を基本としつつ、手拍子やコーラスのパートを取り入れ、誰もが気軽に参加できるものとした。選手の応援のほか、大会後には、区内イベントや学校行事等においても活用を図っていく。
- 令和2年8月5日（水）に、日本フィルハーモニー交響楽団及び桃井第五小学校合唱部が参加してCDへの収録を行った。10月末にはCDが完成する予定であり、区内全小中学校へ配布し、次年度に向け練習を進めていく。

### 2 事前キャンプを予定する各国との調整状況

国名	事前キャンプ予定期間	事前キャンプ会場
イタリア	令和3年（2021年） 7月13日（火）～21日（水）	永福体育館 （永福1-7-6）
ウズベキスタン	令和3年（2021年） 7月6日（火）～22日（木）	高円寺体育館 （高円寺南2-36-31）
パキスタン	調整中	調整中

### 3 オリンピック聖火リレーについて

- 大会組織委員会より、令和3年（2021年）3月25日（木）を出発日として、従前のスケジュールを一日前倒して開催するスケジュール（案）が示された。
- 新型コロナウイルスの感染症拡大の影響を受け、大会組織委員会及び東京都聖火リレー実行委員会の方針に基づき、全体としては簡素化・効率化を図っていくが、これまでの走行ルート、走行区間数、聖火ランナー候補者については、維持していく。

### 【杉並区におけるオリンピック聖火リレー（予定）】

日時：令和3年（2021年）7月17日（土）午前10時～11時30分

場所：桃井原っぱ公園から蚕糸の森公園まで

走行区間：30区間

#### 4 区独自ボランティアの登録状況

- 令和元年5月に、大会組織委員会の大会ボランティア、東京都の都市ボランティアの募集の後に、区独自のボランティアについて、杉並区交流協会及び杉並ボランティアセンターと連携し、正式に募集を開始した。
- 登録数は、975名、5団体となっている。（8月31日現在）
- 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響等を考慮し、7月のホストタウン紹介展の会場案内、スタードーム制作ワークショップの準備に、延べ20人の方が活動に参加している。
- 今後は、すぎなみフェスタやホストタウン写真展等のイベントを中心に活動を行い、事前キャンプにおける「おもてなし」や、聖火リレーにおける警備活動につなげていく。

#### 5 区民懇談会委員の活動と実行委員会による事業の実施

- 平成30年9月1日より第二期（一期2年）に入り、現在26名に委員の委嘱を依頼している。
- 懇談会委員が立ち上げた実行委員会が中心となり、「スポーツ」、「こども」、「地域活性」に「おもてなし」を加えた4つの分野において、大会遺産（レガシー）の創出に向け取組を進めている。
- 令和2年度における実行委員会の活動予定は、下表のとおりである。

名称	活動予定	日時
地域活性	すぎなみ独自の「おみやげ」を考えるコンテスト	10月31日（土） まで募集
スポーツ	世界の競技人口第2位「クリケット」体験会（すぎなみフェスタ）	11月7日（土）、 8日（日）
こども	ビニール傘を利用した競技「オリパラソル」の制作と体験	11月7日（土）、 8日（日）
おもてなし	事前キャンプ期間中の活動が主になるため、令和3年（2021年）より活動	—